

平成 25 年 7 月 21 日 執行
参議院選挙区選出議員選挙

選挙公報

滋賀県選挙管理委員会

あらかわ

荒川まさし

は

消費増税中止!
憲法9条改正!
滋賀を未来産業都市に!

3つの挑戦で、滋賀県をもっと元気にします。

略称:幸福

比例は「こう ふう 幸福」とお書きください

野洲市出身

幸福実現党

挑戦しよう、日本。

幸福実現党 公式サイト hr-party.jp 荒川まさし 公式ブログ arakawa-masashi.com

荒川まさし プロフィール 昭和50年5月20日生まれ、野洲市三上出身、福井大学工学部 応用物理学科卒。現在(宗)幸福の科学滋賀本部 巡回支部長。家族は妻と娘が二人、趣味はランニングと水泳と神社仏閣めぐり。



幸福実現党
あらかわ
荒川まさし

「共産党」で、今度こそ政治変える

消費税の増税、憲法9条の改悪、TPP参加、原発推進など、暴走する安倍政権と正面对決し抜本対案をしめす日本共産党は、東京都議選で議席を倍増、第三党に躍進。民主党が国民を裏切り、「第三極」も消えてしまったり、極端な右寄り路線で混迷…。「政治を変えたい」の願いは、坪田いくおと日本共産党にお寄せください。

賃上げと雇用ふやし
景気回復

消費税増税は
中止に

大企業の内部留保の一部を活用して、賃上げと雇用にまわせば、国民の所得を増やして景気回復できます。

憲法まもり、
暮らしに生かす

改憲派のねらいは
「9条」なくすこと

「戦力不保持、交戦権否認」を定めた9条はじめ、25条(生存権)、96条など全条項を守りぬき、憲法を生かした政治・外交を。

安倍政権の
暴走にストップ!

日本共産党と
坪田いくおの
「改革提案」

TPP参加
やめよ

国の主権売りわたす
「亡国の道」ノー

TPP参加を撤回させ、日本の農業、国民皆保険制度、食の安全など国民のいのちと暮らしを守ります。

原発
すぐゼロ

再生可能エネルギーの
道を

ずさんな「新規制基準」による再稼働は中止し、全原発を廃炉に。県民のいのちと琵琶湖を原発から守る。



日本共産党
坪田いくお

比例代表は **日本共産党** とお書き
ください

ブログ好評更新中! 坪田いくお 検索

つばたいくお◎近江八幡市(旧安土町)生まれ、54歳。彦根東高、滋賀大学教育学部卒。小・中学校の教員を経て党専従に。／現在、党県常任委員、国民運動部長。農事組合法人「サン・畑ファーム」理事。／家族(妻、2女、母)と近江八幡市安土町東老蘇に在住。

ご意見・ご要望は日本共産党滋賀県委員会へ
TEL 077-522-8210 FAX 077-522-8282 E-mail: mirai-21century@bird.ocn.ne.jp

投票日は7月21日(日)です。

※期日前投票・不在者投票の投票期間は、
7月5日(金) から 7月20日(土) までです。
(公示日の翌日) (選挙期日の前日)

(投票方法)

- 選挙区選出議員選挙では「候補者名」を
- 比例代表選出議員選挙では「候補者名」または「政党名」を
それぞれの投票用紙に書いて投票してください。

インターネット選挙運動解禁・・・詳しくは、[ネット選挙運動総務省](#) 検索

平成 25 年 7 月 21 日 執行
参議院選挙区選出議員選挙

選挙公報

滋賀県選挙管理委員会

パフォーマンス 派手な政策より

自民党政権の現状

NO! 今だけ良くて、明日を考えない
改革逆行の古い政策へ

Uターン禁止!

- 改革に逆行① 消えた年金記録問題
年金記録回復委員会が廃止される!
- 改革に逆行② 新規国債発行額増+公共事業費を増大
日本の借金が大きくふくらむ!
- 改革に逆行③ 一括交付金を廃止
地域が自由に使えない
「ひも付き補助金」復活!
- 改革に逆行④ 農業者戸別所得補償制度の廃止検討
農業・農村の再生を断ち切る!
- 改革に逆行⑤ 少人数学級の推進を凍結
35人以下学級の実現を断念!
- 改革に逆行⑥ 公立高校授業料無償化を見直し
所得制限の導入で、
全ての子どもが対象にならなくなる!

暮らしを守る力になる

明日への責任 今日
の安心

1 地に足をつけた経済政策を

● 滋賀の強みと力を活かした成長戦略を実行する。
例えば、太陽光パネル設置促進、省エネ住宅・スマートタウンの普及、医工連携ものづくり特区創設、水ビジネスの海外展開、観光、農林漁業の6次産業化。

2 安定した暮らしを実現する

● 将来にわたって安心できる社会保障制度の再構築を行う。
● 世界に誇る国民皆保険制度をゆるがす混合診療の解禁に反対。
● 「解雇の金銭解決」や「限定正社員」に反対。

3 2030年代に 原発ゼロの社会をめざす

● 原発立地隣接県・滋賀として、
原発防災の新たな仕組みを主導する。

4 子どもの育ちと学びを 社会が支える

● 少人数学級の推進、所得制限のない高校授業料無償化制度の継続、
給付型奨学金の創設。
● 大津市を教訓とした「いじめ対策推進基本法」で、滋賀県から
家庭・学校・地域社会が一体となった体制づくりに取り組む。

5 国家の自立を守り、 アジアに繁栄の秩序をつくる

● 外務大臣政務官としての経験と海外とのパイプを活かす。
● 難島を含む領土・領海の防衛に総力をあげて取り組む。
● TPPについては、コメなどの農林水産物主要品目の除外、食の安全の
確保、国民皆保険制度の堅持、自動車などの工業製品や知的財産分
野などでのメリットなど、国益の確保が絶対条件。

6 琵琶湖を再生する

● 国が全面的に支援する新たな仕組みの構築を定めた
「琵琶湖総合保全法」の成立をめざす。

託すなら、滋賀の人

熱い決意、伝えます!

滋賀とくなが 検索

近江八幡出身 1963年生まれ

- 近江八幡市立金田小学校
- 早稲田大学政治経済学部
- 近江兄弟社中学校
- 滋賀県議会議員(2期)
- 県立彦根東高等学校
- 参議院議員(現職)



民主党公認 連合滋賀推薦
社会民主党滋賀県連合推薦
参議院議員・元外務大臣政務官
久志

とくなが

自民党公認

二ノ湯の決意

今の日本には、長引く不況、少子化による人口減少、高齢化による社会保障費の増大など、待ったなしの課題が山積しています。昨年の総選挙で自民党が政権を取り戻しましたが、衆議院と参議院のねじれ国会により「決められない政治」が続いており、今回の参議院議員選挙は、日本の政治を変える大きなチャンスです。私たちの子どもや孫の世代に、この豊かで安全な日本の社会を引き継いでいくために、二ノ湯たけしは全力を尽くします。皆さんと一緒に、日本の政治を前に進めさせてください。

●プロフィール/ 1977年生まれ。京都大学経済学部卒。松下政経塾第21期生。(財)稲盛財団イナモリ・フェロー第1期生。自民党滋賀県参議院選挙区候補者公募にて、支部長に選出。36歳・2児の子育て奮闘中。

滋賀から日本再生

二ノ湯たけし・6つの基本政策



自民党公認 36歳

二ノ湯たけし

- ① 実感のある景気回復
成長を続けるアジア・太平洋市場を開拓し、設備投資や研究開発などへの減税を進めることで、デフレ不況からの脱却に全力で取り組みます。製造業の盛んな滋賀県の立地条件を高めるため、道路インフラの一層の整備を進め地域の雇用を確保します。
- ② 持続可能な社会保障
責任ある政権与党として、社会保障の受益と負担のバランスを持続可能なものにしなければなりません。予防医療に力を入れるなど、国民全体で知恵を出しあって、高齢者の方々が安心の出来る社会保障制度を作ってまいります。
- ③ 教育再生を断行
この人口減少社会にあって、教育こそが、国力を高めるためにもっとも必要です。かつて世界のトップであった、日本の子どもたちの学力を取り戻します。また、子どもたち一人ひとりの長所を活かせる、日本版マイスター制度の設計にも取り組みます。
- ④ 総合的な少子化対策
私は五歳と一歳、二人の子どもを持つ父親です。子育て現役世代の代表として、若者の雇用確保、教育費負担の軽減、待機児童の解消、不妊治療の補助拡充などに取り組み、一人でも多くの子どもが笑顔が見られる、そんな社会を全力で作ります。
- ⑤ 近江ブランドと琵琶湖再生法
長い歴史や豊かな風土に育まれた滋賀県の資産を戦略的にブランド化し、世界に通じる近江ブランドを構築します。母なる琵琶湖をはじめとする滋賀県の豊かな自然や、農林水産業を次世代に継承していくために「琵琶湖再生法」の成立に尽力します。
- ⑥ 国民の生命と国益を守る戦略外交
日米同盟を基軸としつつ、タブーなき安全保障の議論や防衛力の強化により、自立した戦略的外交を展開します。日本の対外的なイメージの向上、国際的地位の向上を図るため、国際人材を育成し、対外的な発信機能を強化します。

Twitter@ninoyutakeshi Facebook: 二ノ湯たけし WEB: 二ノ湯たけし 検索 www.ninoyutakeshi.jp

投票日は7月21日(日)です。

※期日前投票・不在者投票の投票期間は、
7月5日(金) から 7月20日(土) までです。
(公示日の翌日) (選挙期日の前日)

(投票方法)

- 選挙区選出議員選挙では「候補者名」を
- 比例代表選出議員選挙では「候補者名」または「政党名」を
それぞれの投票用紙に書いて投票してください。

インターネット選挙運動解禁・・・詳しくは、ネット選挙運動総務省 検索

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。